

(様式①)

運営推進会議開催状況報告書

事業所名 (デイサービス山桜) (令和2年4月～令和2年9月)

開催日時等		令和2年9月4日(金) 15時00分～15時40分	
参加者		主な議題	
利用者	0名	1	当事業所の取り組みについて
利用者家族	1名		デイを開設して1年が経過しました。利用者の地域性は庄内地区が70%他の地域30%となっています。
事業者	2名	2	非常災害時の対応について
地域包括支援センター	2名		水害の心配はありません。台風については情報を把握して事業所の休業も適切に行います。又独居の方の安否確認等の対応も適切に行っていきます。
地域住民代表者等		3	新型コロナウイルスの対応について
(藤田地区自治会長)	1名		今年3月に運営推進会議の開催を予定していましたが、コロナの影響で開催出来ませんでした。今回は前回分も含めて協議をお願いします。
(藤田地区民生委員)	1名	4	今後の取り組みについて
その他	名		・秋祭り・敬老会・クリスマス会 等 →地域参加型のイベントの開催
		5	その他、質疑応答
主な要望・助言等		対応状況	
1・男性の利用者数について、何名ほど利用されているのでしょうか。		1・現在の男性利用者数は3名で全体の13%位となっております。	
2・マスク以外の対応はどんな事を行っていますか。又利用者様のマスク外しはないのでしょうか。		2・第一に手洗いを励行して、手指の消毒、備品の消毒、換気の徹底等行っています。又、3密を防ぐ為に1日の利用人数を見直したりしました。マスクを着けていない利用者様も居ます。声掛けてマスクの着用を促していますが、直ぐに外されたりされる事が現状です。利用時の検温で発熱時は利用を中止にしています。	
3・今はコロナの感染拡大を防いで行かないといけないので、地域参加型の催しは行わないほうが良いと思います。		3・昨年は地域やご家族の方にも敬老会に参加していただきましたが、今年は利用者様のみで催しします。地域のイベント開催も今後は十分な対策を考慮して検討致します。	
4・手作りのおやつは今もできていますか。		4・出来るだけおやつは手作りに努めていますが、今年の3月～職員の入替わりなどで出来ない時もありました。今後、手作りおやつが提供出来る回数が増えるように努めていきます。	
5・デイサービスを利用して母の変化もあり、良かったと思っています。認知症は変わらず何度も同じことを聞いたり、迷子になったりして家族も困っていますが、一人暮らしでも住み慣れた自宅で生活したいと言う本人の思いは尊重していきたいです。ショートサービスの利用もしたいので、しっかり相談出来る方が居ればと思っています。		5・デイ利用中も同じことを何度も聞かれ飯塚市の事業である事、飯塚市の方が通って居られる事の説明で納得されています。迷子になられた事を家族が後で聞かれて心配されたと思います。事業所、包括、地域で出来るだけ支えていきます。担当のケアマネージャにも相談されて、ご家族が安心されますように支援の体制を整えていきたいと思っています。	
以上の意見がありました。			

